

はなさと だんざより

第221号
2024/04/01

お世話になりました

施設長 北出 和美



はなさとをご利用の皆様、そして職員の皆様、2年間お世話になりました。3月末をもって定年退職いたしました。皆様と共に四季の移ろいを感じながら、楽しく幸せな時を過ごせた事、そして様々な出会いと、人生の大先輩から多くを学ばせていただいた事に感謝の気持ちでいっぱいです。

振り返りますと、色々な事がありました。1年目ははなさとが創立25周年を迎え、皆様から祝いの言葉をいただきました。2年目は、元旦の能登半島地震、そして地震で被災された要介護者の方々の受け入れ。最後に新型コロナウイルス感染クラスター発生と、今年に入ってこれまで経験したことのない出来事が続きました。その都度、ご心配やご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力とご支援、そして利用者の皆様の笑顔に励まされ、「チームはなさと」として一丸となって頑張ってくれた職員のお陰で乗り越える事ができました。本当にありがとうございます。

今年はい看護報酬改定の年です。今後さらに良いサービスを提供し、地域の皆様に愛される「はなさと」として、職員一同、笑顔いっぱい皆様の支援に努めてくれることを信じております。これから

はなさとから病院へ

事務課長 木下 裕明

4月より病院へ異動となりました。これまで大変お世話になりました。ありがとうございました。



看護師長 坂部 直子

はなさとでの勤務も5年となりました。本当に楽しく、充実した日々を送ることができました。私が師長になってからの3年間はコロナに始まりコロナに終わりましたが、管理者として貴重な経験となり、多くの学びを得ることができました。また、スタッフの底力を感じさせてもらいました。もっ少し、はなさとでゆったりと皆さんとの時間を過ごしたかったです。この度の人事により病院へ戻ることになりました。お世話になりました。ありがとうございました。

看護師 山田 香代子

当時の看護部長に「はなさとへ行ってみない？」と声を掛けて頂き、働いて6年が経ちました。利用者様、スタッフの方々に温かく見守られて、楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。今後は病院勤務となりますが、これから見守ってくださいと幸いです。これからもよろしくお願い致します。

作業療法士 大下 靖夫

はなさとに異動して3年になりました。気が付いたことがあります。入所当初は不穩が見られた利用者の皆さんが、何となくのことでしょう。不穩が落ち着き、穏やかに過ごしているではありませんか。食事・排泄など生活パターンに合わせ、ケアを行っていること。そして、職員が思いやりを持って利用者の皆さんに接していることが理由だと分かりました。4月から病院に戻りますが、はなさとで学んだことを活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

はなさとから岐阜県血液センターへ

事務員 工藤 寿也

4月から岐阜県血液センターへ転勤することとなりました。4ヶ月の短い間でしたが、ありがとうございました。昨年12月よりはなさとで勤務し、当初は体調に不安を抱えながら勤務しておりましたが、はなさとの皆さんとの関わりの中で元気を取り戻すことができました。これから思っていた矢先に異動が告げられ、名残惜しい気持ちですが、皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、新天地で精進する所存です。今までありがとうございました。

お世話になりました

介護福祉士 横山 茜

3月末で退職いたしました。派遣の時から約10年間お世話になりました。たくさんの思い出があります。ご利用者様の温かい言葉に元気をもらい、これまで頑張ってきました。これから新しい環境で色々大変なこともあると思いますが、はなさとで過ごしたことを糧にして、これからも元気に頑張っていきます。ありがとうございました。

事務員 田中 知香

8年間、お世話になりました。利用者の方々に元気をもらい、スタッフの皆さんに支えられながら、8年間楽しく充実した日々を送ることができました。退職した後も、皆さんへの思い出と、はなさとでの経験を大切にしていきたいです。利用者の方々に、お体に気を付けて、どうかお元気にお過ごしください。スタッフの皆さん、本当に長い間ありがとうございました☆